平成24年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年3月15日

上場会社名　MICS化学株式会社　　上場取引所　大
コード番号　7899　URL　http://www.c-mics.com/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 林　隆司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役　企画管理部門長　(氏名) 木田　逸夫　TEL 0561-39-1211

四半期報告書提出予定日　平成24年3月15日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年4月期第3四半期の業績(平成23年5月1日～平成24年1月31日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第3四半期	1,925	3.8	0	△99.8	18	△57.8	△14	―
23年4月期第3四半期	1,855	△0.3	28	△74.2	43	△64.5	17	△74.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第3四半期	△2.71	―
23年4月期第3四半期	3.28	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年4月期第3四半期	3,751	3,063	81.7
23年4月期	3,817	3,126	81.9

(参考) 自己資本　24年4月期第3四半期　3,063百万円　23年4月期　3,126百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	―	6.00	―	4.00	10.00
24年4月期	―	4.00	―		
24年4月期(予想)				4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年4月期の業績予想(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,570	3.7	10	△74.2	30	△50.4	△40	―	△7.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年4月期3Q	5,850,000 株	23年4月期	5,850,000 株
② 期末自己株式数	24年4月期3Q	609,674 株	23年4月期	608,710 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年4月期3Q	5,240,588 株	23年4月期3Q	5,241,728 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（３）追加情報 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
第３四半期累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）セグメント情報等 …… 7
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第３四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による経済活動の停滞から回復の兆しが見えた一方、円高の進行や原油価格高並びに電力供給不安などに加え、欧州債務危機を背景とした海外経済の減速懸念など、依然として先行き不透明かつ厳しい状況が続きました。

このような状況のなか、当社は新製品投入による市場の拡大活動、医療分野、自動車産業分野への事業拡大に挑戦してまいりました。また重点地域への人材投入など地域戦略における売上拡大を目指した結果、売上高は19億25百万円（前年同四半期比3.8%増）となりました。

一方、厳しい経営環境の中、全社挙げて経費削減を推進するとともに、複数社購買や海外原料調達など効率的な原材料購入を更に推進いたしましたが、原油・ナフサ価格の高騰による原材料費への影響は大きく、販売価格への転嫁についても長引くデフレ状況の中で困難を極め、その結果、利益につきましては、営業利益は0百万円（前年同四半期比99.8%減）となりました。また、営業外損益として貸付金受取利息等の計上を加算した後の経常利益は18百万円（前年同四半期比57.8%減）、特別損失としての保有株式の株価下落による投資有価証券評価損の計上及び繰延税金資産の取崩しにより、四半期純損失は14百万円（前年同四半期は四半期純利益17百万円）となりました。

用途別の売上高につきましては、食品分野は深絞りフィルム、ソフトラップ（新素材使用）などの新製品による新たな需要を開拓した結果、惣菜、水産分野が増加し、12億65百万円（前年同四半期比2.6%増）となりました。

非食品分野では、自動車産業向け製品が順調に増加し、3億73百万円（前年同四半期比4.0%増）となりました。

商品につきましては突き刺し強度に優れたＳＰパック、防錆フィルムが着実に市場へ浸透しており、2億86百万円（前年同四半期比8.9%増）となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第３四半期会計期間末における流動資産は23億76百万円となり、前事業年度末に比べ1百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1億13百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が35百万円、有価証券が50百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は13億74百万円となり、前事業年度末に比べ68百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が22百万円、投資有価証券が41百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、37億51百万円となり、前事業年度末に比べ66百万円減少いたしました。

（負債）

当第２四半期会計期間末における流動負債は6億20百万円となり、前事業年度末に比べ8百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が47百万円増加したものの、未払法人税等が4百万円、賞与引当金が13百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は67百万円となり、前事業年度末に比べ11百万円減少いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が9百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、6億88百万円となり、前事業年度末に比べ3百万円減少いたしました。

（純資産）

当第２四半期会計期間末における純資産合計は30億63百万円となり、前事業年度末に比べ62百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失14百万円、剰余金の配当41百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は81.7%（前事業年度末は81.9%）となりました。

（３）業績予想に関する定性的情報

平成24年４月期の業績予想につきましては、平成23年12月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（３）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第１四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成23年４月30日）	当第３四半期会計期間 （平成24年１月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	548,615	661,846
受取手形及び売掛金	791,371	756,084
有価証券	50,000	－
商品及び製品	62,882	59,246
仕掛品	37,194	27,908
原材料及び貯蔵品	33,932	39,069
関係会社短期貸付金	802,614	801,748
その他	49,254	31,232
貸倒引当金	△1,081	△1,038
流動資産合計	2,374,784	2,376,098
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	149,532	151,464
機械及び装置（純額）	167,462	148,238
土地	605,251	605,251
その他（純額）	66,263	61,508
有形固定資産合計	988,510	966,463
無形固定資産	4,186	4,105
投資その他の資産		
投資有価証券	401,868	360,559
その他	50,280	45,121
貸倒引当金	△1,886	△1,294
投資その他の資産合計	450,261	404,385
固定資産合計	1,442,959	1,374,955
資産合計	3,817,743	3,751,053
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	470,992	518,757
未払法人税等	7,504	2,651
賞与引当金	32,888	19,628
その他	101,099	79,493
流動負債合計	612,485	620,530
固定負債		
役員退職慰労引当金	57,210	47,746
資産除去債務	10,500	10,500
その他	11,547	9,260
固定負債合計	79,257	67,506
負債合計	691,743	688,037

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年４月30日)	当第３四半期会計期間 (平成24年１月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	774,000	774,000
資本剰余金	1,150,310	1,150,310
利益剰余金	1,898,638	1,842,512
自己株式	△262,861	△263,150
株主資本合計	3,560,086	3,503,672
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△46,553	△53,123
土地再評価差額金	△387,533	△387,533
評価・換算差額等合計	△434,086	△440,656
純資産合計	3,126,000	3,063,016
負債純資産合計	3,817,743	3,751,053

（２）四半期損益計算書
（第３四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成22年５月１日 至　平成23年１月31日）	当第３四半期累計期間 （自　平成23年５月１日 至　平成24年１月31日）
売上高	1,855,381	1,925,283
売上原価	1,288,132	1,380,507
売上総利益	567,249	544,776
販売費及び一般管理費	538,343	544,713
営業利益	28,905	63
営業外収益		
受取利息	7,241	9,116
受取配当金	1,163	1,254
作業くず売却益	4,173	4,342
その他	2,420	4,082
営業外収益合計	14,998	18,795
営業外費用		
売上割引	97	348
その他	5	22
営業外費用合計	103	371
経常利益	43,801	18,487
特別損失		
前期損益修正損	761	－
固定資産除却損	1,208	440
投資有価証券評価損	－	14,522
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	10,500	－
特別損失合計	12,470	14,962
税引前四半期純利益	31,331	3,525
法人税、住民税及び事業税	12,308	7,247
法人税等調整額	1,815	10,476
法人税等合計	14,123	17,723
四半期純利益又は四半期純損失（△）	17,207	△14,198

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）セグメント情報等

当社は、プラスチックフィルム製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。